

関東グランドフェア2025

注目11社の出展製品

人手不足への対策、労働生産性の向上、省エネルギー対策など、製造業が直面する課題は多い。関東グランドフェア2025では、こうした課題の解決に貢献できる製品やサービスがでそう。中でも、自動化や省人化に対応するために、デジタルを活用した製品が目立つ。また、超精密や大型化といった高度化するモノづくりに対応できる最新の機械や工具のほか、省エネに貢献する産業機器も多数登場する。以降では、主要出展メーカーの製品やサービスの見どころを紹介する。

中継器で100mまで遠隔監視

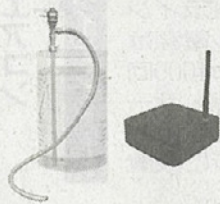
主な出展製品

レーザー式液面計中継器（子機GDE-CLW / 親機GDE-W / 中継器GDE-R）、ケミカルドラムポンプSUS316（電動式またはエア式）。両製品ともに購入後、箱から出しそのまま使用可。

特長・見どころ

新製品であるレーザー式液面計用の中継器は、1台置くと子機から親機までの電波到達距離を約100mに延長可能。最大5台まで配置でき、約300mまで延長できる。容器内に残った残液の遠隔モニタリングを実現し、液体切れによる発注ミスなどを未然に防止する。

ケミカルドラムポンプSUS316はニーズが多いケミカル工場向けのSUS316仕様に開発。幅広い液体に対応し、液体移送や小分けに活用。100V対応の電動式と火気厳禁エリアに最適なエア式を揃えている。



レーザー式液面計中継器

アクアシステム